

港区議会議員

にしま

二島とよじ

Nishima Toyoji Activity report

活動レポート

■発行／自民党議員団所属 二島豊司
港区白金1-13-11 ときおかビル2F
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

走る!
動く!
変える!

平成22年 第1回定例会報告

一般会計1,085億円**総額は約1,434億円に****平成22年度予算が成立しました。**

**不況の影響で13年ぶりに
財調基金を取り崩す。**

去る2月24日から3月18日まで23日間、平成22年度予算案などを審議するための平成22年第1回定例会が開催され、一般会計1,085億円、総額約1,434億円の平成22年度予算が成立しました。

一般会計の予算規模は昨年度と比較して、マイナス18%、額にして238億円と大幅に縮小することになりました。

昨年度は公共施設用地取得のための費用などが上乗せされていたこともあるので、今年度予算は一昨年度と規模自体はほぼ同じですが、近年極めて順調に推移してきた区民税収入は、現在の不況の影響を受け、大幅な減収が見込まれ、歳入を確保するため、13年ぶりに財政調整基金を取り崩すなど、その状況は大きく変化しています。

**財政に余力のあるうちに、
未来への改革を!**

区は、これまで行財政改革に取り組み、1,400億円に上る基金を積み立ててきました。景気の厳しい情勢に直面し、その基金が区民生活の安心に大きく寄与していることは高く評価されるものです。しかし限りある基金に頼る財政



運営を続けるわけには行きません。

一日も早い景気回復を願いつつ、これを契機として、まだ財政的な余力のある今こそ、更に効率化を図り、積極的に、将来を見据えた先駆的な施策に取組むための未来志向の改革を推し進めるべきと強く感じています。

与えられた区議会議員の任期も残すところあと一年となりました。引き続き皆様の思いをしっかりと区政に届けられるよう、日々活動して参ります。皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

港区議会議員

二島 豊司

スカウト港17団(港区白金)のリーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダーとして子供たちのためにボランティア活動中●障害者スイミングクラブ・ボランティア●平成19年4月、港区議会議員初当選●家族は妻と1男(平成20年12月誕生)

二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●昭和47年(1972年)生まれ ●栃木県出身 ●早稲田大学法学部卒 ●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志(元・内閣官房長官 衆議院議員故・梶山静六の長男)秘書 ●NPO法人・先端政策研究機構主任研究員 ●ボイ

港区議会議員

二島とよじ 37歳

メール どうぞご意見をお寄せ下さい。
nishima@toyoji.jp

予算特別委員会での質問



人口増なのに 小児科は増えていない! 二島とよじは早急な 医療体制整備を要望。

今、全国的に小児救急医療が危機的な状況にあることが大きく報じられています。慢性的な医師不足にともなって医師の勤務態勢が過密になり、それが医師のさらなる小児科離れを招き、各地で小児救急の取り扱いをやめてしまう病院が後を絶ちません。

幸いなことに港区では、区内および近隣区に小児二次救急医療を扱う設備の整った総合病院が数多くあり、現状は非常に恵まれた環境にあります。しかし一方で、年少人口が大幅に増加しているにもかかわらず、ここ数年区内の小児科の医療機関数は増えていないのが現状であり、一たび風邪などが流行すれば、とたんに診察を待つ子供たちが待合室にあふれることになります。

二次救急への過度な負担増を招く恐れも

救急で小児科を受診する患者の90%は受診の結果軽

症であるとの統計もあります。子供の医療費についてはすべて自己負担なく受診できることも手伝って、通常の診療時間内に受診することができなかった子供たちが、重症であると軽症であるとを問わずに、休日や夜間に二次救急医療機関を受診することになれば、とたんに現在の環境がパンクしてしまう可能性さえあるのです。

初期救急と二次救急の分担の確立が急務

既に他の多くの区でも、地域医師会との協働によって、拠点病院内等に平日の準夜間の小児初期救急診療を開設しています。

今後、小児救急医療を取り扱う医療機関への過度の負担増を招くことなく、医療面からの子育て支援環境を整えていくためにも、まずは、区が事業主体となって小児初期救急医療体制を早期に整備することを今回、予算委員会で提案しました。

言葉の解説

『初期救急』とは…入院治療の必要がなく外来で対処しうる帰宅可能な患者への対応機関。整備は区市町村。

『二次救急』とは…入院治療を必要とする重症患者に対応する機関。東京都が定めた二次医療圏ごとに都が整備。

その他の質問項目

- 災害対策住宅整備について
- みなとタバコルールについて
- 障害者施設等宿泊事業等補助金について
- 将来的な学童クラブ受け入れ態勢整備について

- これからの新型インフルエンザ対策について
- 観光振興事業について
- ワーク・ライフ・バランスについて
- 歩道を活用した駐輪場の整備促進について
- 橋りょう整備方針について

質問と答弁は下記ホームページでもご覧いただけます。ご意見・ご感想をお待ちしています。

二島とよじ連絡先

- 事務所／〒108-0072 港区白金 1-13-11 ときおかビル2階
- 自 宅／〒108-0073 港区港区三田 5-7-12-707

TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933
TEL.&FAX.03-5443-5477